

2025年度災害支援ナース等交流会開催要領

1 目的

近年、地震や豪雨等日本各地で大規模災害が発生し、災害支援ナースへの期待と求められる役割は益々大きくなっている。こうした中、年明け早々に発生した能登半島地震ではライフラインの復旧に長期間を要し、被災地での看護支援活動にも支障をきたす状況が続いた。

交流会では被災地での貴重な経験を共有し、限られた資源の中での看護支援活動を確認するとともに実践力のさらなる向上を目指す。

また、新たな体制に基づく災害支援ナース養成研修について周知する。

2 主催

公益社団法人 大分県看護協会

3 開催日時

2025（令和7）年7月24日（木） 9：30～12：00

4 開催場所

大分県看護研修会館 3F 大研修室

5 対象

- ① 災害支援ナース登録者
- ② 災害看護に関心のある看護職

6 内容

9:25～ オリエンテーション

9:30～ 9:35 開会

あいさつ 大分県看護協会会長

9:35～ 10:00 災害支援ナースの仕組み及び養成等について

災害看護委員会担当 加来理香

10:00～10:40 報告①「能登半島地震における被災地での看護支援活動

～D.M.A.Tとしてのチーム内外の多職種連携～」

南海医療センター副看護師長（D.M.A.T隊員：診療看護師）

深江 裕美 氏

報告②「能登半島地震における救護活動報告

～日赤こころのケア班での活動をとおして～」

大分赤十字病院看護係長（日本赤十字社心のケア指導員）

西村 真理子 氏

10:40～11:50 演習及び講話「グループ対抗！感染症クイズ

～災害の場面に応じた感染対策を再確認しよう～」

中津市民病院（災害看護委員会委員長） 松本 幸子 氏

11:50～11:55 災害看護委員会からのお知らせ

12:00 閉会